

# せとろく

SETOROKU



BS 通信 No. 24

平成 25年(2013)10月6日(日)

発行 ホー(スカウト愛知連盟)  
発行所地区 瀬戸第6団  
編集長 田口 清雄  
編集部 広 報 小松 祐二



# カブのなんでもないきいかいけつムロリ 夕・DA・1



お前たち！3日分の食料はこれだけだ！！



サバイバルといえば、魚釣り



ブラック



シャワークライミング



すべるぞ～きをつけろよ～



キャンプファイヤーがんばりました！



つかれがとれる～～～～～～～～



カブ隊通信 2013年7月13日～15日 根ノ上高原 保古の

# 大冒険が……サバイバルに！！



ったど～

どうやって、火をおこすんだらう・・・

だいじょうぶかな・・・



カミナリなってもこわくないぞ～



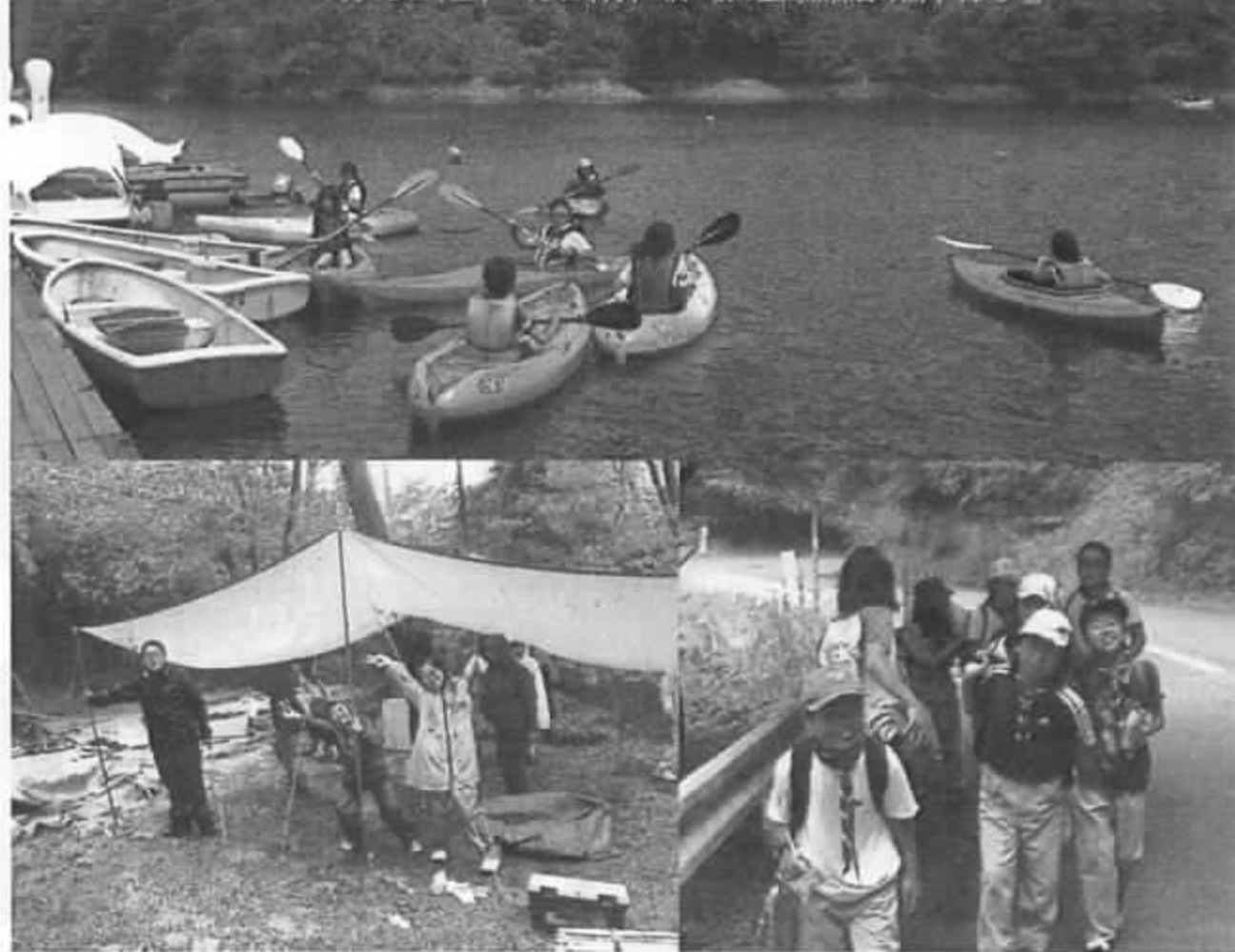
そうめんが流れてこない～～～



ボーイ隊

## 夏季キャンプの思い出

7月13日(土)～15日(月) 於:根の上高原保古の湖キャンプ場



今夏のボーイ隊は、13名中4名が山口県で行われる第16回日本ジャンボリーに参加するため、ジャンボリーに参加しない9名のみで行いました。

場所はビーバー・カブと同じ根の上高原。でもサイトはまったく別で、ビーバー・カブと顔を合わせたのは往復の電車と2日目夜のキャンプファイヤーのみでした。

今回のキャンプでは初日から雨にたたられ、なかなか予定どおりに事が運ばずとても大変でした。そんな中でも結構楽しめたようで、スカウト達の思い出話を聞いてみて下さい。

このキャンプではいつもどれだけ先輩が助けてくれていたのか、改めて実感しました。テントやシートを乾かす時、木から木へロープを渡しました。しかしロープを結ぶ時、どんな結びをしたらいいのかわかりませんでした。でも、先輩が助けてくれたので、やっぱり先輩は頼りになるなと思いました。

一番反省したことは、夏だからと言って長袖(上着)を持って行かなかった事です。夏でこんなに寒かったのは初めてです。

私はこれから、先輩のようにやさしく頼りになる人になりたいと思います。それから、どんなキャンプでも油断しないように気を付けたいと思います。

(権田 夏佳)

1日目の大雨でタープやA型テントが崩れてしまった時、雨の中カッパを着て必死にタープを立てたのが一番怖かったけど楽しかった。結びが弱かったのは反省点だけど倒れておもしろかった。

2日目のカヌーは初めての体験でライフジャケットも初めて着た。カヌーが意外と楽でライフジャケットを着ていたから脇を持ち上げられて変な感じだった。

1日目の山登りでちゃんと登れたけど荷物が多くて大変だった。もっと荷物を減らそう!!(西田 駿)

2日目の夜に泣いてしまっみんなに迷惑をかけ、申し訳ないなと思いました。

2日目は、カヌーを初めてやってみて、腕は疲れたけれどとても楽しかったです。キャンプファイヤーを今年は外でできたのでよかったです。

3日目は、撤営する時にグダグダしてしまったので、

これからはグダグダしないようにしたいなと思いました。(松原 瑞樹)

1日目は大雨で衣服がほとんどぬれ、ジャージしかなくて最悪でした。

2日目はカヌーをやりました。湖がきれいで、飛び込みました。怖くて、冷たくて、スリル満点で気持ちよかったです。(古田 航平)

1日目は設営の時いきなり雷つきの豪雨で自分達の荷物がビショビショになってしまい着る物が無くなってしまいました。

2日目はカヌーをしました。絶対沈没するかと思ったけどコツをつかめば簡単に漕げました。そのあと泳ぎました。カヌーから飛び降りたりしてとても楽しかったです。

3日目は撤営をしました。昼食は缶を使ってご飯を炊きました。缶を倒してしまってちょっとお米がこぼれました。でもとてもおいしかったです。

このキャンプはとてもいい経験になりました。楽しかったです。

(松浦 瑞季)

ボーイ隊



カヌーは意外と楽しいぞ。しっかり覚えよう



なんといっても食べるのが一番